

10月 石神井消防少年団活動

軽可搬ポンプ操法大会

令和4年10月23日（日）、練馬区が主催する「軽可搬ポンプ操法大会」が東京学芸大学附属大泉小学校（練馬区東大泉五丁目22番1号）校庭において開催され、石神井消防少年団の選抜メンバー16名が軽可搬ポンプ操法要領を披露しました。

軽可搬ポンプとは、大震災により火災が同時多発的に発生した際、消防隊だけでは全ての火災に対応できないことから、地域の住民達自らが消火活動できるよう、各町会に配備されている消火用資機材です。

毎年、各町会が軽可搬ポンプの操作技能を競うための操法大会が開催されており、今年は少年団員も取扱い要領について訓練を重ね、演技披露を行いました。

～ 活動の様子～

エンジン始動！



ホース延長！



敬礼！



放水開始！

